

だからメンテナンスに必要なんです

超純水

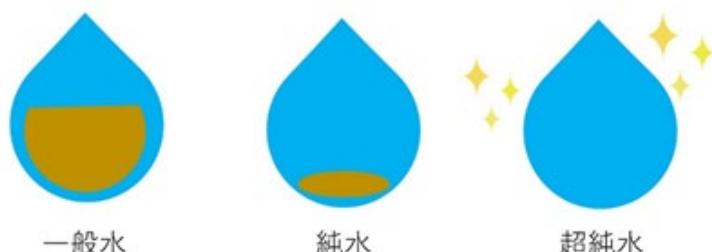


目次

- ① 超純水っていったい何！？
- ② 余り知られていない「水道水」の落とし穴
- ③ アルコール使用じゃダメなんですか？
- ④ メンテナンスには 超純水 が必須
- ⑤ 長期的に傷を増やさないために マイクロファイバーを使う
- ⑥ 超純水を利用したメンテナنسクリーナーが作れます
- ⑦ OEKO-TEX承認 EMFクロス

水にもいっぱい種類があるけれど

超純水 って一体何！？



- ・軟水 : 口当たりがまろやかで、日本の出汁料理や日本茶におすすめ
- ・硬水 : ミネラル含有量が多く、欧風料理に適しています
- ・天然水/ミネラルウォーター : 特定の水源から採水され処理を施した地下水
- ・シリカ水 : シリカ(ケイ素)といミネラル成分を豊富に含んだ天然水。美容や健康維持に注目されています

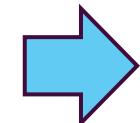
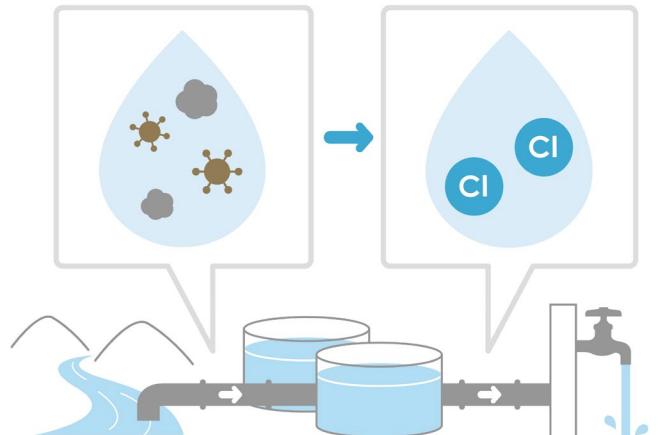
- ・精製水 : 蒸留、ろ過やイオン交換などの処理で不純物を除去した高純度の水
→(純水、蒸留水、イオン交換水、RO水(ろ過水))
純水、蒸留水は医療機器の洗浄などに、RO水は備蓄災害用、浄水機などに

- ・超純水 : 精製水の中でもさらに純度の高い純水。
医療、精密機器、遺伝子実験など研究分野などで使われている

知らずに使って大切なものの劣化を進める 絶対ダメ！

余り知られていない「水道水」の落とし穴

世界トップレベルの安全品質。
日本の水道水は、河川や湖沼から取水し、浄水場でろ過、沈殿、塩素消毒などの処理を施した後、水道管を通じて家庭やオフィスへ供給されます。



この処理内で含まれる「塩素」が入った水道水を使うことによるメンテナンスは、メガネ、レンズ、ジュエリーなど、直ちに大きなダメージを与えることはありませんが、
長期的にみると影響を及ぼす可能性があるのです。



具体的には、コーティングを痛めたりプラスチックや金属などのフレーム素材などを劣化させ、傷み、ひび割れ、剥がれの原因につながります。



デリケートなものだけでなく、大切なものを長持ちさせ、美しくメンテナンスする場合、この「塩素」が除去されたものを使用する必要があるということなのです。

揮発する見た目に騙されない

アルコール使用じゃダメなんですか？



大切なものを長持ちさせ、
美しくメンテナンスする場合、
アルコール使用も注意が必要なのです

アルコール成分には細菌やウィルスを減少させる効果があり、揮発性があるので効果が視認しやすく**日常的な消毒や清掃に非常に有用**ですが、メンテナンスで使用する場合できるだけ避けたほうが良いのです。

アルコールを使用することによるリスク

- コーティング :反射防止やUVカットなどのコーティングを溶かす
- プラスチック製品 :ひび割れや表面が曇る可能性がある
- 液晶画面 :変色やにじみが発生する可能性がある
- 革製品 :革製品の油分を奪い、劣化につながる
- 塗装やニス :剥がれ、溶け、変色する可能性がある



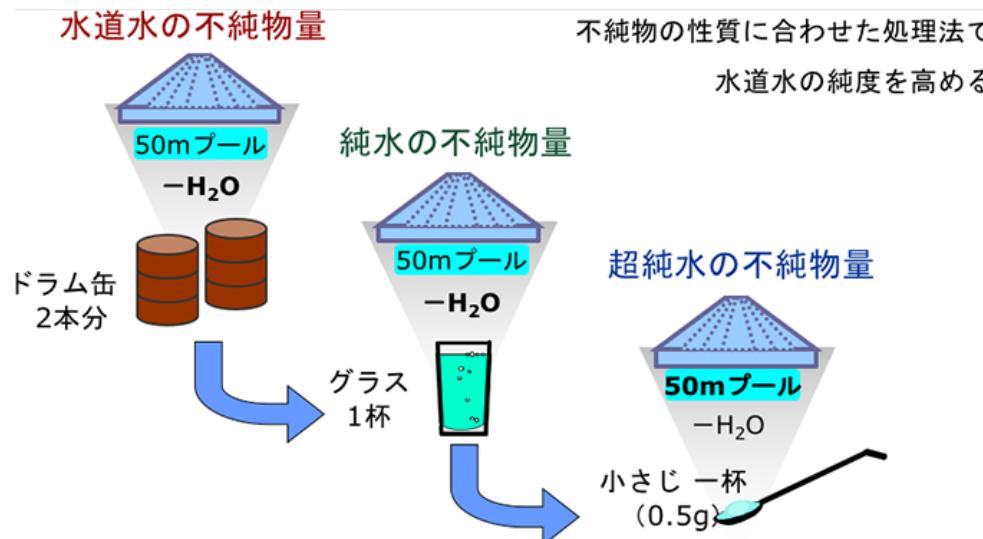
デリケートなものだけでなく、大切なものを長持ちさせ、美しくメンテナンスする場合、やはりアルコールは避けるべき液体なんです。

美しく長持ちさせるために必要なもの

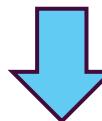
メンテナンスには 超純水 が必須

「超純水」は「純水」を原料とし、さらに純度を高めてミネラルや不純物を取り除いた極めて高いレベルで精製された水質。

水道水、純水、超純水の不純物量の比較



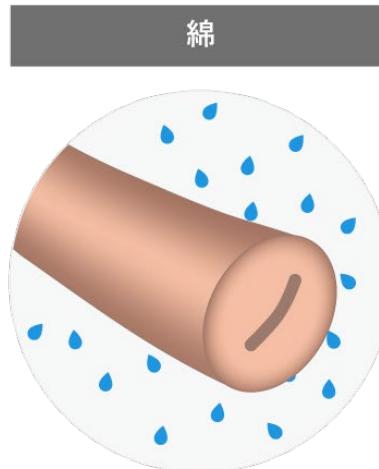
超純水は、製造するまでの工程も多く、空気に触れさせたりタンクでの貯蔵ができないですが、貴重な水質で、医療現場、半導体製造などナノレベルのゴミも許されない厳しい世界で使用されています。



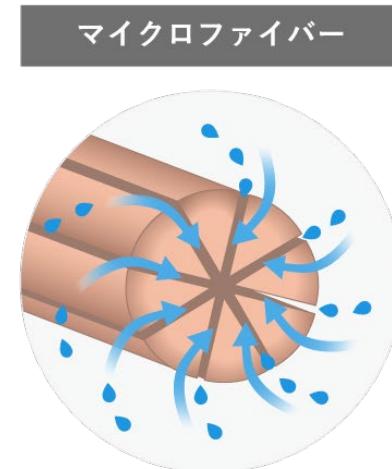
この不純物を限りなく取り除いた「超純水」は、メンテナンス時製品に粒子レベルで傷をつけず、高価なもの、PCやスマホといった繊細な精密機械などデリケートなものにもクリーニングを行うことができ、長期的メンテナンスには超純水が不可欠なんです。

超純水を拭き取るクロスも非常に重要

長期的に傷を増やさないために マイクロファイバーを使う



綿



マイクロファイバー

繊維の隙間が少なく
大量の水分を吸い込めない

繊維が細く隙間が多いので
水分を吸い上げ保持できる

メンテナンスには超純水が必要不可欠ですが、
超純水を拭き取るクロスについても
注意が必要です。

拭き取りにティッシュやハンカチ、衣類で拭く行為は

汚れやほこりが余計に付着したり、細かい傷が付き、
製品の性能や輝きを失う可能性があり、

長期的に見て絶対にしてはいけない行為なんです。



ダメ
ゼッタイ

メンテナンスに最適なのが、マイクロファイバー素材。

吸水速乾に長けたマイクロファイバー素材は数十ミクロン以下の超
極細纖維で編まれているため、通常の布よりも多くの水分を吸収し、
レンズに傷をつけず汚れを拭き取ることができ、超純水の性能と相
乗効果でメンテナンスレベル格段に引き上げます。

大切なものを長く美しく保つ秘訣は超純水

超純水を利用したメンテナンスクリーナーが作れます



ファッショングランド A Mastery製作例
お洒落なカードケース型ボトルスプレー採用

■超純水からつくるクリーナースプレーの特徴

99.9%不純物を除去

抗菌検査・有害物質テストをクリア。

アルコール不使用、無臭、帯電防止のクリーナー

ボトルや容量も用途によってお選びいただけます。

■超純水からつくる 曇り止めスプレーも製作できます

クリーナースプレー機能に最大12時間効果持続のAnti-Fog



向かって右側：スプレーなし

向かって左側：スプレーあり

ここまでこだわるからクロスにもこだわりを

OEKO-TEX承認 EMFクロス



EMFクロスについては
別紙カタログをご参照下さい

■超純水を拭き取るために最適なクロスがあります

EMFクロスはOEKO-TEX(エコテックス)という繊維に有害物質を全く含まず、作り手にも使い手にも安全で優しいサステイナブルな生地の証明である世界的な認証機関のライセンスを毎年取得。

実際に手に触れたときに感じるリッチ感があり、
色の表現力と耐久性に特化した工場一貫生産のマイクロファイバー生地。
手触りが良く、纖維が手に引っかかるような嫌な引っかかりがありません。

さらに、
ポリエステル生地とナイロン生地を黄金比の配合率で織り込んでおり、
水分拭き取りはもちろん、手脂など皮脂汚れも伸びずに美しく除去します